

## 平成30年度 活動計画

### I. 基本理念と活動目標および活動

#### 1. 私たちの活動の基本理念

##### “一人ひとりを尊重し、共に支え合い、みんなで創る私たちのまち”

個性ある一人ひとりを共に認め合い、一人ひとりが出来る範囲で力を出し合い、共に支え合い・助け合いながら、生涯にわたって安心して生活できる地域社会を実現することを目指します。

#### 2. 目標と活動（事業）

##### （1）ふれ合い・支え合いの絆を強めよう！

- ①子どもたちを支え育てる活動＜子ども支援部 他＞
- ②安心生活見守り支援事業＜安心訪問員G 他＞
- ③広報活動・啓発活動の充実＜総務部 他＞
- ④歳末たすけあい事業＜総務部 他＞

##### （2）安全なまちづくりを進めよう！

- ①地域の安全を守る仕組づくり＜安全部 他＞
- ②防災意識・行動の啓発活動＜安全部 他＞

##### （3）ネットワーク活動を推進しよう！

- ①自己研鑽・相互研鑽活動＜総務部 他＞
- ②他団体との連携強化活動＜総務部 他＞

### II. 専門部別活動計画（案）

#### 1. 子ども支援部 活動計画（案）

##### （1）子どもたちを支え育てる活動（学校・PTA支援活動）

学校行事のスケジュールを確かに把握して、少しでも応援が増やせるよう努める。

PTA活動には、PTA会長との「話し合い」をよくして応援項目を確定したい。

##### （2）地域の安全を守る仕組づくり（防災・防犯支援活動）

「30年度市原市主催防災訓練」に子ども支援部の協力を頂き、児童と参加していきたい。

##### （3）安心生活見守り支援活動

地域別会議の充実に心掛け、桜台・椎の木台の安心訪問員の充実・希望者の増に努めたい。

##### （4）歳末たすけあい事業（歳末助け合い運動）の実施

昨年実行できなかった小役員会を立ち上げ、企画・運営について打ち合わせを進めたい。

## 2. 安全部 活動計画（案）

### （1）地域の安全を守る仕組みづくり

- ①市原市総合防災訓練の機会を活用し、各町会の実態に見合った全戸安否確認と避難および避難支援方法の周知を図る。
- ②市原市より配布の「避難行動要支援者」名簿に基づく避難支援プラン具体策について情報交換し、各町会のプランづくりに生かす。
- ③「南小災害対策本部」とNWメンバーおよび支援メンバーの互いに顔の見える関係づくりを進める。
- ④南小学校防災・防犯行事への対応

### （2）防災意識・行動の啓発活動

- ① 南小「防災教室」の利用と展示品のフォロー
- ② 防災研修の実施、参加によるレベルアップ

## 3. 総務部 活動計画（案）

### （1）自己研鑽・相互研鑽活動／会員相互の連携・協働を深める。

- ① 研修会、懇親会の開催 \*19年1月30日（水）予定
- ② 安心訪問グループとの交流を深める
- ③ 「市原市総合防災訓練」（9月2日）、「避難所運営訓練」（11月10日）に積極的に参加する。

### （2）広報活動・啓発活動の充実／地域情報の共有化に努める。

「みなみかぜ」の発行（年4回）

### （3）他団体との連携強化活動／

- ①先生・保護者及び学校支援ボランティアとの交流を深める。
- ②保護者（PTA）に対して、NW活動の内容をアピールしていく。

## 4. 安心訪問グループ 活動計画（案）

### （1）安心生活見守り支援事業

- ①魅力ある訪問方法を工夫しよう。  
各種イベントへの参加、茶話会、体操会などの実施。
- ②隠れた訪問希望者を顕在化しよう
  - a. 情報の収集、整理
  - b. 各種ボランティア団体との連携
  - c. チラシ等による公募
- ③支え合い・助け合いの地域づくりに寄与しよう。